

網野連合区

# 上小路地区の紹介



この山から地区を見下ろしますが、木が茂り  
見えませんでした >\*\*<

## 銚子山より上小路地区を望む

網野連合区の「上小路」地区です。隣接区境はわかりづらい通りなどもあります。これ以上広がる余地もなく90戸余りでこじんまりよくまとまった地域です。地区の体制は「区長」「副区長」「会計」三役と代議員4名の本部役員と隣組長11人の審議員とで構成されています。網野地区中心部よりなだらかに北方面に土地が高くなる位置にありますので、側溝の水はけは概ね良いところです。

地区の活動としては、2ヶ月に1度福祉委員を中心に高齢者対象の「ふれあいサロン」を行なっています。また、同じ方々を対象に年1回、「日帰り旅行」も計画しています。区民全般には以前より、2年に1回ですが「区民の集い」を文化部事業として開催しています。演芸業者などを招待して芸を楽しみ、歓談、食事をしながら参加された皆さんには、喜んで頂いています。



過去より「老人会」「婦人部」「愛護会」が組織化されており、区の会計よりそれぞれに助成金を拠出して、元気に活動して頂いています。ただ現在、愛護会も少子化で児童の対象者が11人となっており、地蔵盆などの行事も寂しくなっています。継続して子どもの行事を残していくには大人たちが参加して工夫をしながら、つなげていくしかありません。

区の役員人選ですが、幸い本区ではスムーズに継承される人材に恵まれています。それを持続して行くには以前より考案、計画していることですが、後継者年代の区民を中心に「視察旅行」もやっていくべきだと考えます。必ず、先進地区を見て勉強になることが多くありますので、継続して予算をつぎ込み人材を育てていくことが肝心であると考えます。